

# メディアドゥ×光和コンピューター 「PUBNAV I」来春リリースへ

## 電子売上・印税を一元管理

### 来夏は紙版にも対応

光和コンピューターは来春、メディアドゥと共同開発したSaaS形式による電子書籍の売上印税管理システム「PUBNAV I」をリリースする。10月27日に東京・千代田区のメディアドゥでオンラインと併用して行われた製品発表会には、326人の出版関係者が参加した。

電子書籍の販売で壁にぶつかるのが、売上管理と著者への印税計算。実売数による印税が発生すると同時に、半永久的に販売が継続するため、担当者の業務が肥大化していた。

両社は昨年6月からPUBNAV Iの開発に取り組

み、同12月から実証実験を開始。今春からそのテスト版をジャイブ、秀和システム、竹書房が使用していた。11月中旬からはβ版を提供する。

メディアドゥ・根本和享氏による進行のもと行われたセッションでは、秀和システムの管理本部

・橋本訓宏氏とジャイブのネクストF編集部・川畑陽氏がテスト版についてそれぞれ感想を述べた。

橋本氏は、テスト版の導入前まではExcelのアプリケーションを使って対応していたが、半年に一度の著者への印税計算やその支払処理に数日を要していたという。

正式版では、電子書籍の売上分析、来夏には紙版が実装されることから橋本氏は「編集や営業にも役に立つシステムになるのでは」と期待を寄せた。

初期登録料は5万円。月額使用料は年間の売上が1000万未満の会社は1万8000円、1000万〜3000万未満は5万円、3000万〜1億未満は10万円、1億

〜3億未満は15万円、3億〜10億未満は20万円。契約期間は、半年または1年で、1年契約の場合、初月利用料が無料と

なる。製品発表会にはメディアドゥの新名新COOと光和コンピューターの寺川光男社長も出席した。

寺川社長は「多くの出版関係者に使っていただくことで、このシステムをさらに進化させていきたい」と話した。



光和コンピューター・寺川社長



メディアドゥ・新名COO

